

『向島の豊かな自然と生きものたち』

第39回 絶滅危惧種

環境省では「レッドリスト(絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト)2018年」において、3,675種の野生生物を発表しています。

今回は、レッドリストの中から昆虫類に限り、わいが標本として保管しているものを展示します。

レッドリストでは「わが国ではすでに絶滅したと考えられる種」～「絶滅のおそれのある地域個体群」まで、絶滅のおそれのある生物を9つのランクに分けて警鐘を鳴らしています。動物や植物のそれぞれの専門家が集まって検討を重ね、絶滅の危険度を評価しています。

絶滅(EX)	わが国ではすでに絶滅したと考えられる種
野生絶滅(EW)	飼育、栽培、あるいは自然分布域の明らかに外側で野生化した状態でのみ存続している種
絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)	絶滅の危機に瀕している種
絶滅危惧ⅠA類(CR)	ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
絶滅危惧ⅠB類(EN)	ⅠA類ほどではないが近い将来における野生での危険性が極めて高いもの
絶滅危惧Ⅱ類(VU)	絶滅の危機が増大している種
準絶滅危惧(NT)	現時点での絶滅の危険度は小さいが生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
情報不足(DD)	評価するだけの情報が不足している種
絶滅のおそれのある地域個体群(LP)	地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

今まで採集してきた昆虫の中から、レッドリストに掲載されている虫を選んで展示してみました。

昆虫の種類が少なく、展示した虫の中には名前が分かっていない種もあるので不完全ですが、数が減少している虫達を見てどんな風を感じるのでしょうか？

みなさん一人ひとりの「生き物に対する気持ち」に変化があるものと信じています。

花と鳥と昆虫と海辺に遊ぶ ～
つるかめクラブ